

開催まで  
あと1年



文化をみんなに

# ながさきピース文化祭2025

を盛り上げよう!!

2025年秋、長崎県で第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭(ながさきピース文化祭2025)が開かれます。国民文化祭は全国規模の文化の祭典で、毎年各県持ち回りで行われ、本県では初開催です。県内各地で各分野の全国大会や地域の特色を生かしたイベントが企画され、本県らしい文化の魅力を発信します。全国障害者芸術・文化祭は障害のある人の芸術文化活動を通じて、自立と社会参加を促進することを目的とした祭典であり、国民文化祭と一体的に開催されます。



PTマーク  
平和のシンボルである「ハト」と、文化を育み、未来へつなぐ「手」がモチーフ。ブルーは本県の海をイメージ。

2025年  
9月14日(日)~11月30日(日)

開会式はアルカスSASEBO、閉会式はベネックス長崎ブリックホールで開催

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭  
長崎県実行委員会事務局(長崎県ながさきピース文化祭課)  
電話 095-895-2765  
HPはこちら

## 多彩な文化イベントを企画!

ながさきピース文化祭の期間中は、県内各地で計180に上る事業が実施されます。その中でも今回は県実行委が主催する「コア事業」と「障害者交流事業」の概要を紹介します。

## コア事業

本県の豊かな文化芸術資源を活用し、観光など交流人口拡大や地域振興につなげる九つの事業を展開します。

### 東アジアユースオーケストラ演奏会とワークショップ

期間 10月16日~19日  
会場 ハマユリックスホール(雲仙市)ほか  
長崎、中国、韓国の若い奏者で結成するユースオーケストラの演奏会などを開催。さまざまなステージにより、アーティスト同士や地域の元々との交流も深める。

### あま〜い★文化祭

期間 9月中旬~11月 会場 県内各地  
日本遺産「砂糖文化を伝えた長崎街道〜シュガーロード〜」にスポットをあてると共に、本県の歴史や食文化の魅力を発信。スイーツコンテストやスイーツトレインの運行、あま〜い物産展などを企画。

### 文化芸術による地域づくりフォーラム&文化体験ツアー

期間 11月22日~24日  
会場 福江文化会館(五島市)ほか  
文化芸術による地域づくりを考える講演やパネルディスカッションなどを実施。ツアーは五島列島を巡り、食文化や歴史文化を体験する。

### みんな集まれ! 「ダンス&ダンス」

期間 調整中 会場 長崎市内  
伝統芸能の踊りやストリートダンスなど多様なダンスイベントを開催。

### みなとでアート

期間 9月14日~11月30日 会場 県内各地  
県内各地の港や空港、駅に、子どもたちのアートを展示。

### 「ナガサキの未来は君に託すよ」プロジェクト

期間 9月中旬~11月 会場 長崎市、佐世保市ほか  
本県出身の文化人が指導した若者による演劇、音楽の成果発表や、県内高校生によるマーチングパレード、IT技術者と県内大学生が連携した文化祭広報活動を実施。

### 読んでみね! 長崎ビブリオバトル

期間 11月23日  
会場 アルカスSASEBO(佐世保市)  
本のプレゼンテーション力を競うビブリオバトルの開催や、作家の講演会など本県にゆかりのある書物に関するイベントを実施。

### キッズゲルニカ in ながさきピース文化祭2025

期間 9月14日~11月30日  
会場 県内各地  
県内の子どもたちが「平和」をテーマに創作した絵画を展示。アートを通して平和への願いを発信、継承する。

### 「平和の文化」をテーマとしたシンポジウム

期間 9月下旬  
会場 長崎市内  
本県ゆかりの作家(スポーツ関係者等)によるシンポジウム。被爆80年を象徴するイベントとして、文化芸術(スポーツ)を入口に、平和について考える。

## 障害者交流事業

障害のある人の文化芸術活動の発表の場として五つの事業を企画し、障害への理解を深め、障害のある人の自立と社会参加の促進につなげます。

### 全国障がい者作品展・講演会 ~アール・ブリュット展~

作品展  
期間 9月9日(火)~15日(月・祝)  
会場 長崎県美術館(長崎市)  
講演会  
期間 9月9日(火)~15日(月・祝)のうち1日  
会場 長崎県美術館(長崎市)  
全国の障害者が制作した「障がい者芸術をもたらし共生社会の展望」(仮)をテーマとした講演会を開催

### 長崎県障害者芸術祭

南島原公演 ~みんながピースなステージ~  
期間 9月21日(日)  
会場 ありえコレジヨホール(南島原市)  
大村公演 ~みんながピースなコンサート~  
期間 11月16日(日)  
会場 シーハットおおむら(大村市)  
舞台芸術に取り組む障害のある人が一堂に会して日頃の成果を発表  
障害のある人・ない人が共にオーケストラをバックにベートーヴェンの交響曲第9番第4楽章の合唱等を披露するコンサートを開催

### ながさきピースアート展

期間 11月19日(水)~23日(日)  
会場 長崎県美術館(長崎市)  
県内の障害者が制作した絵画、書道、工芸品等の公募作品を展示

### ながさきワークショップ ~ピースピース工場~

期間 9月13日(土)~15日(月・祝)のうち2日  
会場 シーハットおおむら(大村市)  
障害のあるなしに関わらず集い、大型アート空間を制作するワークショップや、平和及びアートとのふれあいをテーマに、画材やピース刺繍等で自由に創作するマルシェ形式のワークショップを開催

### わたぼうしコンサート

期間 10月5日(日)  
会場 長崎市民会館(長崎市)  
障害のある人たちの「心の詩」入選作に曲をつけて披露するコンサートを開催  
「ながさきピース文化祭2025 わたぼうしコンサート」で披露するオープニングソングの詩を募集します。テーマは「希望」(未発表のものに限る)。応募資格は障害のある人に限ります。選考会で入選詩1編を決定し、県内小中高生への公募(予定)で曲を付けて発表します。  
応募方法  
所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品を添えて郵送やファクス、メールでお送りください。  
応募・問い合わせ先  
第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭 長崎県実行委員会事務局  
〒850-8570 長崎市尾上町3-1  
長崎県ながさきピース文化祭課内  
【電話】095-895-2773 【FAX】095-894-3485  
【メール】wataboushi-nagasaki2025@pref.nagasaki.lg.jp

締め切り 2024年 11月29日 (必着)

ひらとゆうすけ 長崎生まれ、海星高、ユースフル大シキブ科(ニューヨーク)卒。1999年、ジャズベースの巨匠リチャード・デイビスらと共演した日本ツアーで成功を収める。大学卒業後に帰国(ジャズバンド「EMERGENCY」のメンバーとして活動)。23年から「NAGASAKI CITY JAZZ」の総合プロデューサーを務める。



ながさきピース文化祭への意気込みを語る平戸さん=県庁

## 「心で奏でる」伝えたい

長崎出身のジャズピアニスト 平戸祐介さん  
「長崎の歴史や文化を、音楽を通して伝えていきたい。音楽イベントを手掛けている。本県の文化活動をどのように見たいか。」

平戸さんは何度も長崎に來られ、音楽イベントを手掛けています。本県の文化活動をどのように見たいか。

若い世代を中心に長崎から文化を発信する動きは少しずつ出ています。個々に動いている方と手を携え、「一つの束」になれば大きな力になります。ながさきピース文化祭がその契機になればと考えています。僕も長崎市で生まれ、いろんな方に支えられて、長崎の街を愛し、恩返ししたいと思っていました。近年、その土壌が少なくて「NAGASAKI CITY JAZZ」の総合プロデューサー(江戸時代の出島和蘭商館医)シボルトが残した音楽のアレンジに携わりました。今度はピース文化祭です。

平戸さんがピース文化祭で関わる事業は、どんな内容が検討されていますか。

ジャズを教えます。話に上

「心で奏でる」ことが非常に重要で、想像力が大切なことも伝えたいと思います。

芸術・文化分野を志す若い人に伝えたいことは、可能性は無限大です。今はネットがあり、発信次第では世界とつながります。僕がジャズを志した時代より可能性は広がっています。一方、音楽は「心で奏でる」ことが非常に重要で、想像力が大切なことも伝えたいと思います。

## ピース文化祭で若手育成に熱意



演奏を披露する平戸さん

長崎県でピース文化祭が「できること」の意義は、音楽でも先人が残してきた財産が現代の音楽に結び付いています。長崎の歴史文化に関しても一緒だと思っています。長崎の歴史文化に素晴らしいものがあっても今のアップデートがあると伝えれば、子どもたちが一層、長崎という街をポジティブにとらえ、成長して長崎に恩返しする好循環が生まれるでしょう。ピース文化祭を周知し、参加したい人を増やす活動にも取り組みたいです。